

知りたかったがココにある!! チューニング解説の大特集

「OPTION2 1月号」 2012年12月1日発売(毎月1日11日発売) 第22巻第1号 通巻275号 1992年6月2日 第3種郵便物認可

東京オートサロン  
限定ステッカー  
引換券付

クリーンパワーをGET!!

スポーツ触媒カタログ

直列ツインチャージャー  
低速から超レスポンス!!

# OPTION2

特別付録!!  
2013年版  
SUPER TUNED  
MACHINE  
カレンダー



ギョーテンTUNE  
RE搭載のカプチーノ

SSキング  
超シャコタンのシルビア

DIY新連載  
カギボーズの  
自力で修理!! [電装編]

西日本最速バトル  
岡山チューニングフェスタ

流行先取り!!  
2013  
特選&注目パーツ  
BEST 20

パート別・ジャンル別に詳細解説!!

チューニングとメカニズム

必読 **Q&A**  
TUNING KEY WORD



オプションII  
JAN.2013  
700yen

1



来年も開催したいですね!



イベント仕掛け人  
実行委員長  
**渡辺さん**  
「この悪天候だからもっとお客さんが少ないかと心配していたんだけど、クルマ好きはみんなアツイね! でもせっかくなら雨のなかで走っている姿を見たいので、来年また「走るオートレジェンド」を開催できるようにがんばります!」



旧車もスーパーカーもドラッグマシンも

パークキングに敷設された特設コースを大爆走!



数千万円級のマシンがズラリ

いったい合計価格はいくら?というほどたくさんのスーパーカーが集結。中にはこれまで屋根付き保管で濡らしたことがない極上車もいたのでは? 「走らないオーナーが多いだろうなあ」という観客の心配をよそに、特設コースの中を全開で駆け抜けるツワモノも多数いて、観客からその踏みっぷりに歓声があがっていたぞ。



クルマがクルマを踏みつぶす!!



最後におこなわれた4WDによるクラッシュパフォーマンス。2台のセルシオを乗り越えながら踏みつぶすようすは、圧巻のひとつ!! 展示車のなかには「何本のサスペンションが付いているの?」というマシンも!

R35や歴代Zミーティングも



走るオートレジェンド

inセントレア  
開催日: 2012年11月11日(日)  
開催場所: 中部国際空港 臨時駐車場特設会場(愛知県)  
主催: オートレジェンド実行委員会 ☎0564-58-5885  
<http://autolegend.jp/run.html>



全国から旧車やスーパーカーが集結し、クルスや横浜銀鯉などの生ライブも開催されるなど、毎年盛況となっている「オートレジェンド」。

今年は何と例年のポートメッセなや会場に続いて「特設コースで実際にクルマを走らせちゃおう」というイベントを開催すると聞いて、会場に突撃してきたぞ。

中部国際空港(セントレア)の臨時駐車場を使った特設会場は、D1グランプリも開催されている場所。滑走路とも隣接した立地となっていて、チューニングカーとジャンボジェットがいつしよに見えるという異色の景色を作り出していた。

当日はイベント開催とほぼ同時に大雨&強風という悪天候になってしまったが、それでも、フェラーリ、ボルシェ、ランボルギ

「イベントレー」などのスーパーカーや旧車、チューニングカーが100台以上集結! また、フェアラディのオーナーズミーティングも開催されたいがい。

雨天の中、水しぶきをあげながらとはいえ、出展デモカーやユーザーカーによるスーパーカーのパフォーマンス走行&同乗走行、さらにドリフト&ドラッグマシンのデモランなども予定どおりおこなわれ、悪天候をもものともしない盛り上がりを見せていたぞ。

すでに2013年度も9月21日~22日の2日間、ポートメッセなやで「オートレジェンド2013」の開催が決定済み。走るオートレジェンドもまた開催したいということだったので、このページを見て興味を湧かしたひとは、次の機会はぜひ遊びに行ってみてね!



迫力のスタートシーン!

日本ではなかなか見ることのできない本場のドラッグマシン「トップフューエル」をはじめ、本格チューンドドラッグマシンから旧車、スーパーカーたちが「ストレートスタートデモ走行」を披露。うまくまっすぐコントロールしながら走るクルマもいれば、ドリフト走行なみのケツ振りやスピンを喫するマシンも。



駐車場のユーザーマシンを プチパークキングオートレジェンド



ワイドボディ化されたアキュラNSX。フロントバンパー以外はルートKSのホーネットスタイルっぽいけど、ビミョーに違う!? LEDテールなども装着されていてピッカピカの極上車だっただけに、詳細が気になる!

駐車場で異彩を放っていたのがこのFTO。ボディカラーやステッカーは、1990年代後半のJGTC GT300に参戦していた「テイポントランピオ・FTO」のデザインをモチーフにしているようだ。

超攻撃的なワイルドボディ  
左ハンドルの仕様NSX!  
シャコタン&パーフェンで  
目立ちまくりのFTO!



VTEC搭載の6代目アコード。こんなに車高を落とせるということは、たぶんエアサスが装着されているのだろう。トランクに装備されたクリアの子ビグウイング(おそろしく光る)がちょっとカワイイ!!

フェラーリ360っぽく見えるようにデザインされたグラベルというメーカーのフロントバンパーらしい。スーブラだとは思わず、いったん素通りした後に、違和感を覚えて戻って再確認しちゃいました(笑)。

パンクじゃないよわざとだよ!?  
着陸スタイルのアコード

思わず2度見しちゃおう!!  
フェラーリ顔のスーブラ